

平成 25 年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	法政理論、比較国際法政、 公共法政、司法政策、 地域公共政策コース
専門科目	民事訴訟法

次の【1】【2】のいずれにも解答しなさい。

【1】 民事訴訟の目的について述べよ。

【2】 Xは、自己所有の甲土地を不法に占拠しているYに対して、所有権に基づく明渡請求訴訟を提起した。第一審は、Xの請求を認容した。そこでYは、控訴を提起するとともに、訴訟外でXと交渉し、Yが金800万円を支払うことを条件に、Xが甲土地についての請求権を放棄して本訴を取り下げる旨の合意を取り付けた。Yはすぐに和解金800万円をXに支払ったが、Xは本訴を取り下げようとなかった。そこでYは、本訴の取下げを含む合意の成立と和解金の支払完了の事実を主張し、XY間の合意の存在を示す示談書を裁判所に提出した。このような場合に、裁判所はどのような判決をすべきか。

以 上